

SABAE LOUPE ～さばえルーペ～

(株)ホクベン (鯖江市)

平成 22～24 年度 地域科学技術振興研究事業
平成 30 年度 地域資源活用共同研究事業

問合せ先 佐々木善教、金属加工研究 G



折り畳んだ状態のさばえルーペ

背景と経緯

(株)ホクベンは、曲げ（ベンディング）・巻き（コイリング）加工を得意とする、眼鏡部品製造を中心とした金属加工会社です。眼鏡部品ということで、細かい手もと作業が多い職場です。作業用に市販のルーペ（眼鏡の上から掛けるタイプが主流）をいくつか試しましたが、どれもなかなかしっくりこないため、社内用に新しいルーペを作ることとなりました。

とにかく掛け心地を追求した結果、めがねのまちの技術がいたるところに詰め込まれた「さばえルーペ」が出来上がりました。細かい作業で困っているみなさんにぜひ使ってもらいたい！と商品化を目指すことになりました。量産化の課題は、フレームの曲げ加工に要する時間削減でした。さばえルーペの形状は、曲がり具合が連続的に変化するだけでなく、曲げる方向が反転するため非常に高度な曲げ加工技術が要求されます。眼鏡枠用の曲げ加工機メーカーである(株)三輪機械（福井市）を加えた共同研究により、加工機および曲げ加工プログラムを開発し、曲げ加工の時間削減および効率化に成功しました。

成果と製品化の状況

さばえルーペのフレームは、人の体に優しく腐食に強いβチタン製で、特徴的なフォルムと曲線により、これまでになかった眉骨で支持する方式を採用しています。眉骨と頭で支えることで、眼鏡の上からでも、どこも圧迫しないソフトな掛け心地で、ズリ落ちもありません。近畿経済産業局が関西の中小企業が開発した特に「優れた」「売れる」製品や技術を選ぶ「関西ものづくり新撰 2019」に「さばえルーペ」が選定されました。

「さばえルーペ」という名称は鯖江市長が命名しました。鯖江市のふるさと納税の返礼品として採用されております。



装着例

カラーバリエーション

2種類の倍率